

# 19インチラックモニター取付フレーム RMF-1U40-N7 取扱説明書

この度は、弊社製品（RMFシリーズ）をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず取扱説明書（本書）をご覧ください。

この取扱説明書（本書）は必ず保管して下さい。

この製品はEIA規格1Uに取り付けることができます。

この製品には、別売のモニター取付金具（FOTO-MMK）またはモニターマウント金具（FOTO-MMK\*A-N7）を取り付けることで、モニターを取り付けることができます。

## ⚠ 注意

### [取付時の注意]

- 機械的衝撃の加わる可能性のある場所には設置しないで下さい。
- 取付作業は必ず2人以上で行って下さい。
- 部品の取付、ねじの締め付けは確実に行って下さい。
- ねじの締め付けは必ず適正トルクで行って下さい。

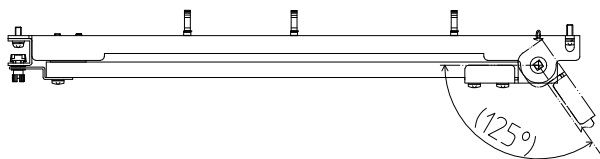
### ☆取付推奨ラックはRKCシリーズ

その他のラックにも取り付けることはできませんが、回転角度等に制限がかかる場合があります。

ネジの呼び径	M5
適正締め付けトルク (N・m)	2.16~3.53

### [使用時の注意]

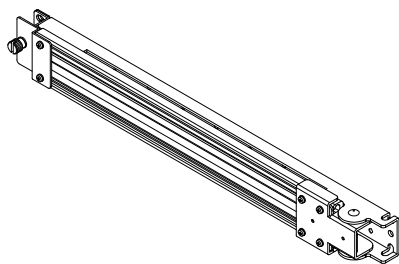
- 取付可能なモニターの質量は約5kgです。（フレーム中央取付時）
- 開閉時、手や物を挟み込まないように注意して下さい。
- 開放時、勢いをつけて開けたり、フレームにモニター以外の荷重をかけないで下さい。転倒・破損の恐れがあります。
- 使用時は必ずフレームを閉じて、ホールドねじにて固定して下さい。
- 取り付けるモニターのサイズによっては回転角度125°に至る前にラック本体等に衝突してしまう恐れがあります。開き過ぎに注意して下さい。
- 断線の恐れがあるので、モニター等の配線は開閉時に余長を持たせるようにして下さい。



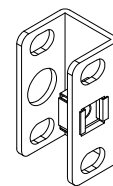
※回転角度は約125°です。

これ以上無理に開けようとしたり、強く開閉を行わないようにして下さい。破損の恐れがあります。

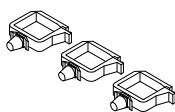
## 構成部材



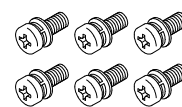
① 本体 ……1個



② キャッチ金具 ……1個  
(ケージナット付)

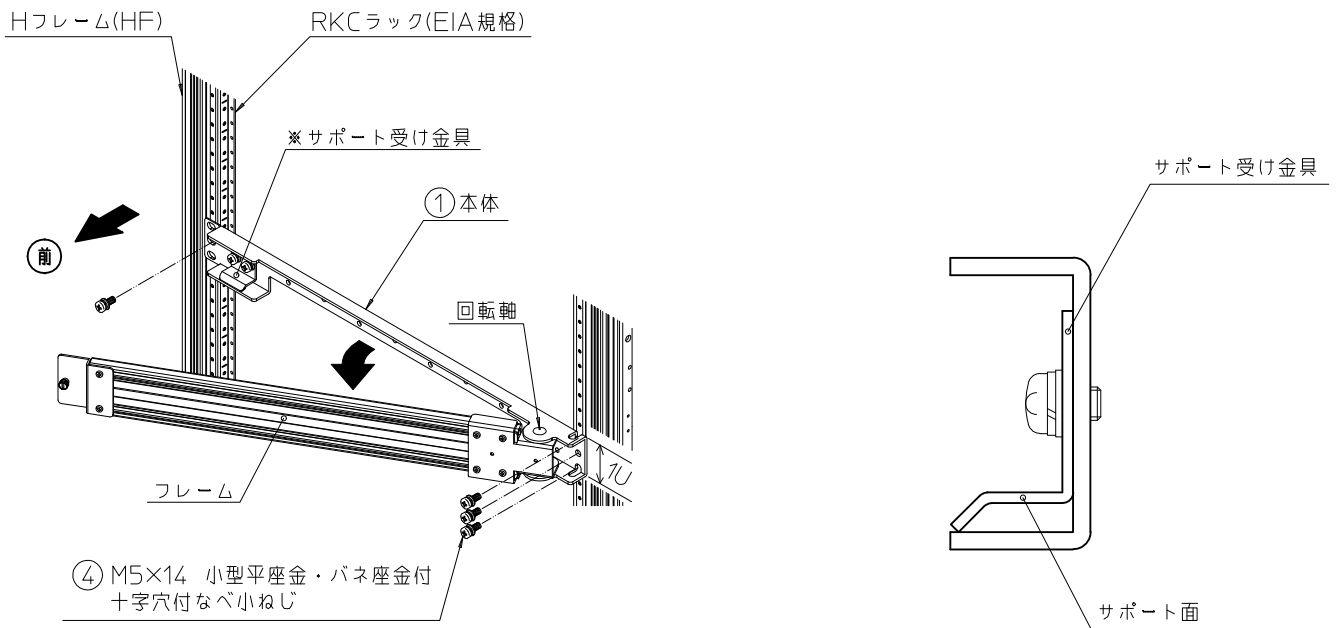


③ ロッキングワイヤーサドル ……3個



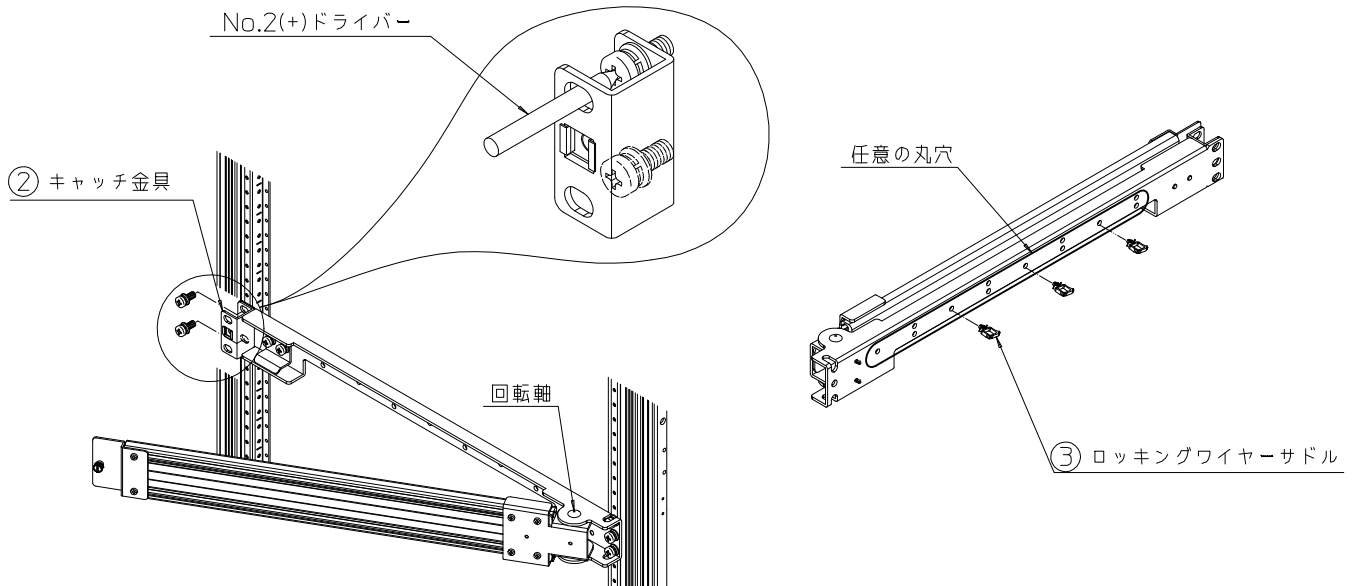
④ M5×14 小型平座金・パネ座金付  
十字穴付なべ小ねじ ……6個

取付方法 ※出荷時の設定



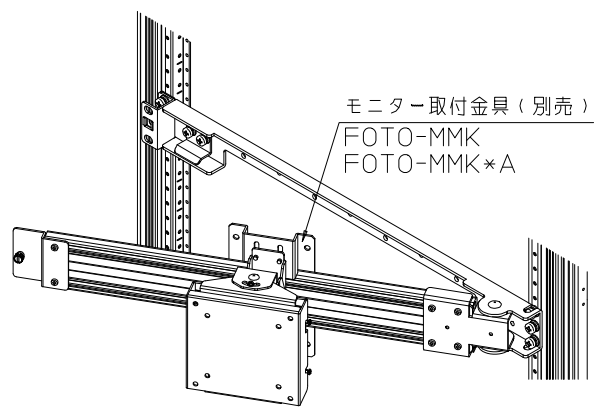
1. ①本体 の回転軸側3箇所を ④ M5×14 なべ小ねじ(小型平・バネ座金付) 3個を用いてHFに取り付け、 フレームを軽く開いた状態で、反対側中央1箇所を同様に取り付けます。

※取付向きに注意  
サポート受け金具の「サポート面」が  
下側になるように取り付けて下さい。

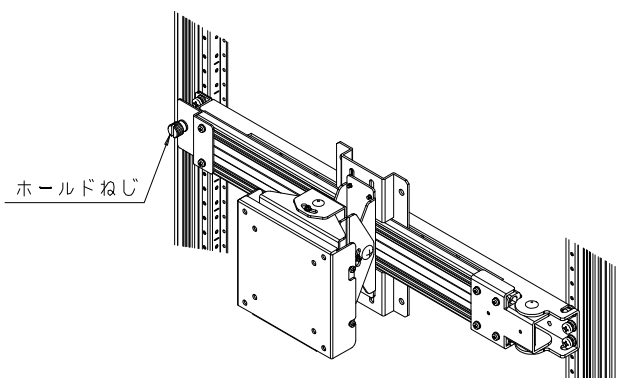


2. 回転軸の反対側の残り2箇所を、 ④ M5×14 なべ小ねじ(小型平・バネ座金付) にて ② キャッチ金具 と共締めして下さい。  
(※ビスは横から入れて、正面長丸穴よりNo.2(+)ドライバーにて締結して下さい)
3. モニターのケーブルを通すため本体裏側の任意の丸穴に ③ ロッキングワイヤーサドルを挿入して下さい。

## 取付方法



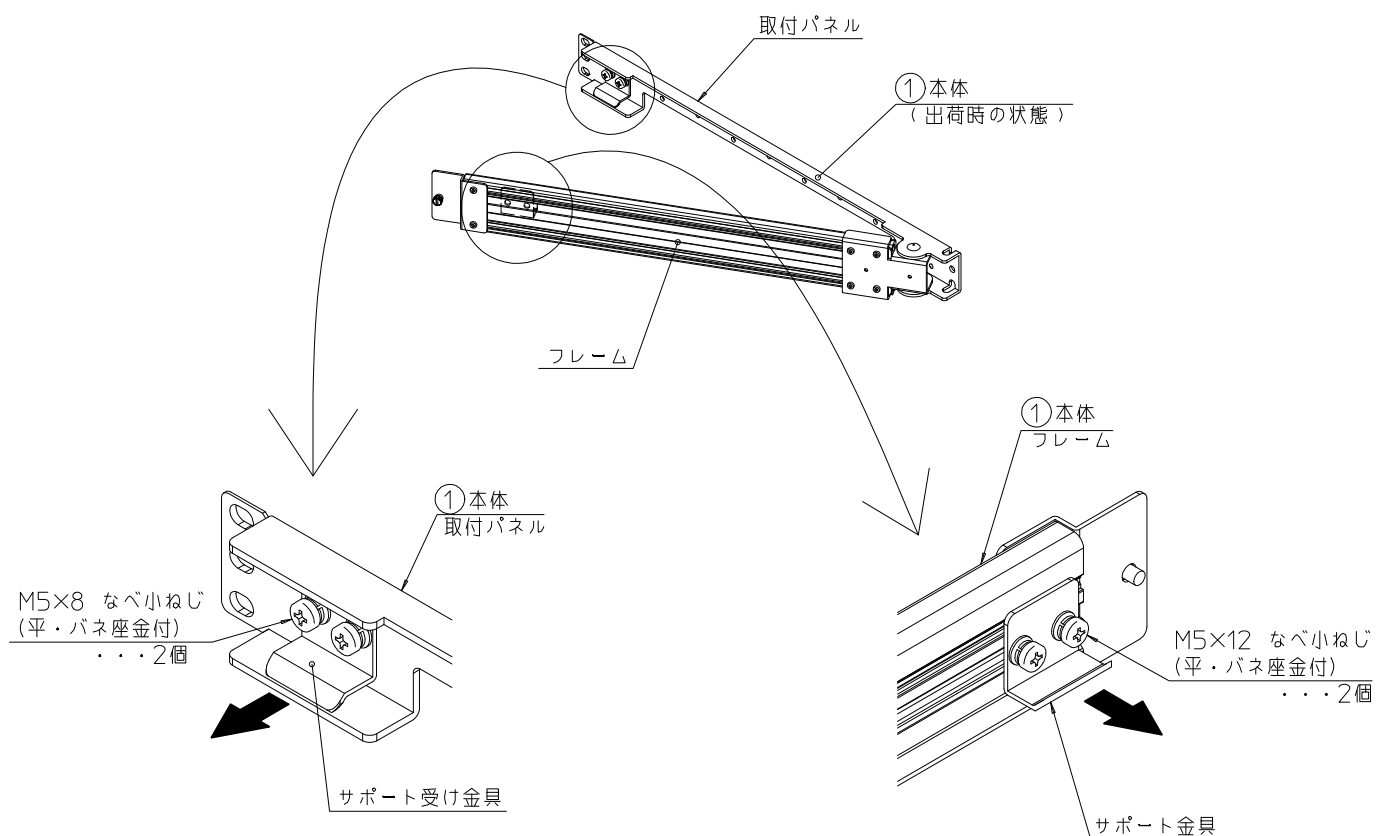
4. 別売のモニター取付金具(FOTO-MMK等)を取り付ける。



5. フレームを閉じ、ホールドねじを締める。(完成)

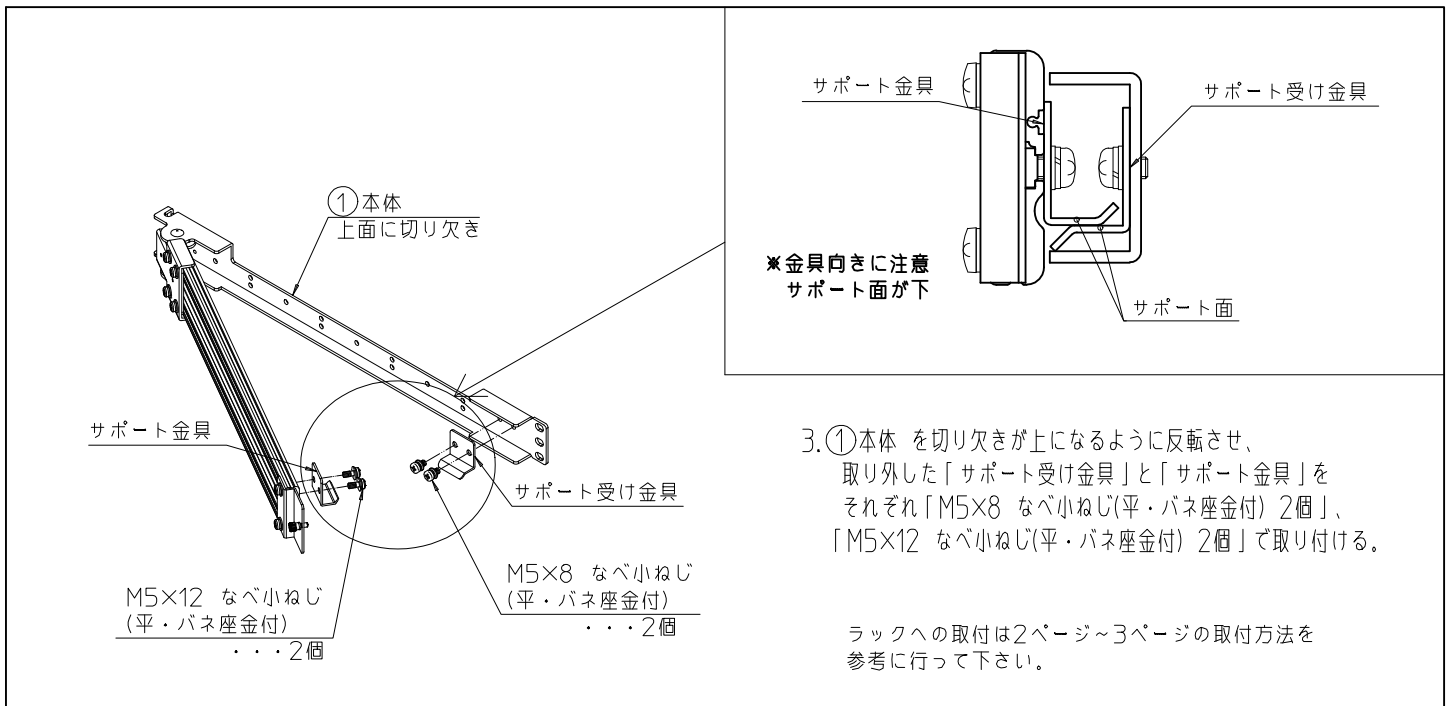
## 左右の開き切り替え方法

・本製品は、本体の上下を反転させてマウントすることにより、標準の右開き仕様から左開き仕様に変更して使用することができます。

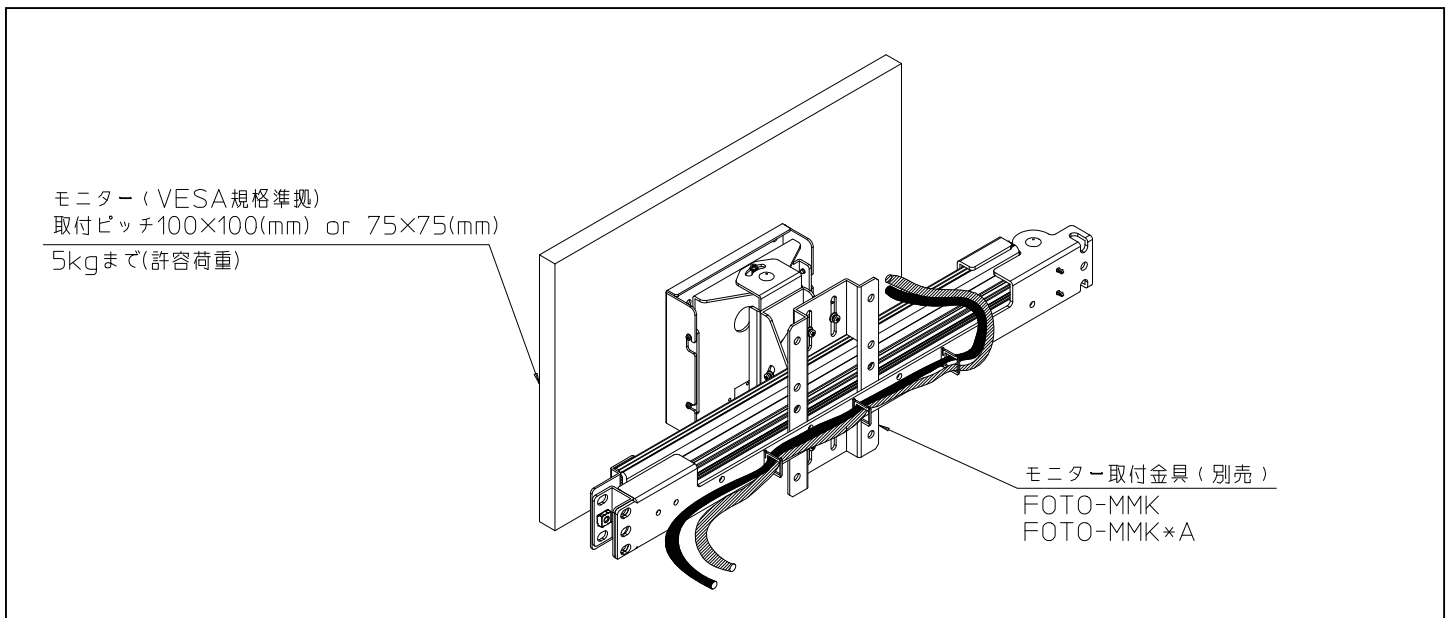


1. ① 本体 取付パネル に取り付いている サポート受け金具 と締結している「M5×8 なべ小ねじ(平・バネ座金付) 2個」を取り外して下さい。

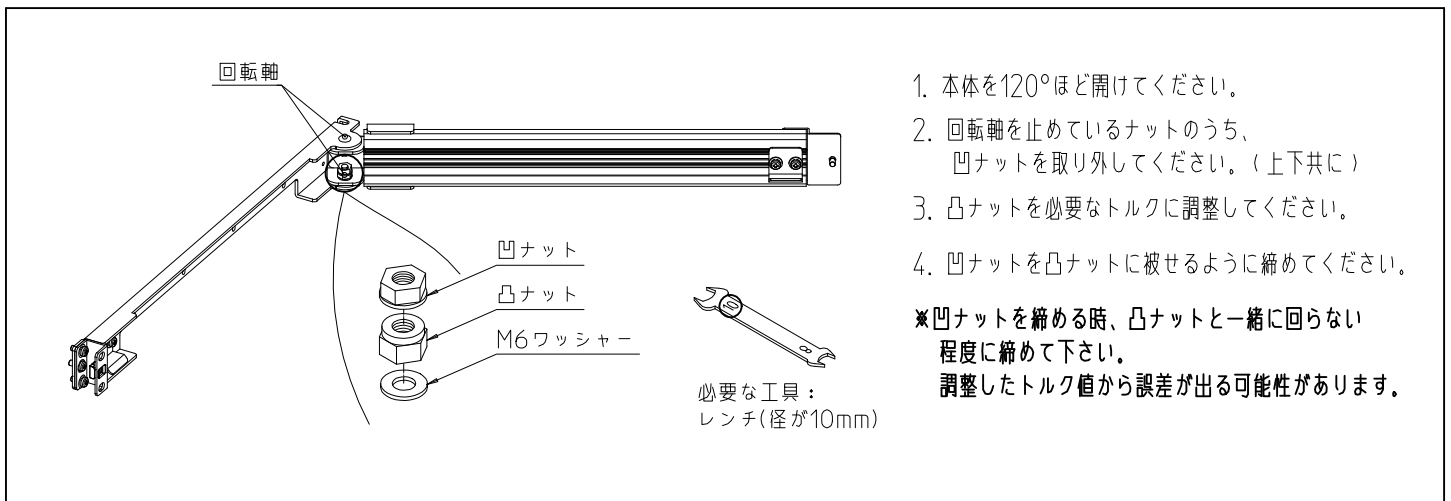
2. ① 本体 フレーム に取り付いている サポート金具 と締結している「M5×12 なべ小ねじ(平・バネ座金付) 2個」を取り外して下さい。



## 取付参考例



## トルク調整方法



**SETTSU 摂津金属工業株式会社**

本社 〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号  
TEL 06 (8992) 2331 FAX 06 (8991) 8269

E-mail eigyou@settsu.co.jp URL http://www.settsu.co.jp